

令和6年度 事業報告書

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

高松市錦町一丁目22番23号

学校法人 穴吹学園

令和6年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 基本情報

法人名	学校法人 穴吹学園
住 所	香川県高松市錦町一丁目22番23号
電 話	(087)823-2266
F A X	(087)823-4888
H P	https://www.anabuki.ac.jp/

(2) 建学の精神

地元の学生を地元で育て、高い専門性と豊かな人間性を育み、地域社会から信頼され、貢献できる人材を育成する。

(3) 本学園の沿革

昭和60年 4月(1985)	●四国情報ビジネス学院を開校
昭和61年 4月(1986)	●四国情報ビジネス学院が香川県知事より専修学校として認可され、穴吹情報ビジネス専門学校と校名を変更
平成 3年 4月(1991)	●学校法人穴吹学園(高松)設立
平成 3年10月(1991)	●穴吹学園日本語学校が財団法人日本語教育振興協会から認定を受ける
平成 4年 4月(1992)	●穴吹情報ビジネス専門学校を、穴吹情報専門学校と校名を変更 ●専門学校穴吹カレッジオブビジネス・専門学校穴吹カレッジオブデザイン・穴吹学園日本語学校を開校
平成 8年 8月(1996)	●社会人対象穴吹カレッジキャリアアップスクールを開講
平成11年 3月(1999)	●サポート校高松高等学院設立
平成11年 9月(1999)	●TAC高松校開校
平成14年 4月(2002)	●専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ・専門学校穴吹工科カレッジ・専門学校穴吹ビューティカレッジを開校 ●穴吹情報専門学校を、専門学校穴吹コンピュータカレッジと校名を変更 ●専門学校穴吹カレッジオブビジネスを、専門学校穴吹ビジネスカレッジと校名を変更 ●専門学校穴吹カレッジオブデザインを、専門学校穴吹デザインカレッジと校名を変更
平成17年 4月(2005)	●専門学校穴吹医療福祉カレッジを開校
平成18年 4月(2006)	●専門学校穴吹動物看護カレッジを開校 ●高松高等学院が、香川県教育委員会より技能教育施設として指定を受ける
平成19年 4月(2007)	●専門学校穴吹医療カレッジを開校
平成20年 4月(2008)	●専門学校穴吹医療福祉カレッジを、専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジと校名を変更
平成24年 4月(2012)	●専門学校穴吹医療カレッジを、穴吹医療大学校と校名を変更
平成29年 7月(2017)	●あなかれほいくえん高松開園(高松)
令和 3年 4月(2021)	●せとうち観光専門職短期大学を開学 ●穴吹学園高等学校を開校
令和 6年 4月(2024)	●穴吹学園高等学校・徳島学習センター開設

(4)設置する学校・課程・学科等

学 校 名	開学年月	学 科	摘 要
せとうち観光専門職短期大学	令和3年4月	観光振興学科(3年制)	

*印は職業実践専門課程として認定された学科である。

学 校 名	開校年月	課程・学科等	摘 要
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	昭和60年4月	工業専門課程 *情報システム学科(3年制) *ネットワークセキュリティ学科(2年制) *情報ビジネス学科(2年制) AIテクノロジー学科(3年制) 国際ITエンジニア学科(3年制/2年制)	
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	平成4年4月	商業実務専門課程 *企業ビジネス学科(2年制) ビジネス速修学科(1年制) 国際ビジネス学科(3年制/*2年制) 国際ビジネスベーシック学科(1年制) 文化教養専門課程 公務員ビジネス学科(2年制) 公務員学科(1年制) *外語ビジネス学科(2年制) 日本語学科(1年/1.5年/2年制)	
専門学校穴吹デザインカレッジ	平成4年4月	工業専門課程 *トータルインテリア学科(2年制) ゲームクリエイター(3年制) *グラフィックデザイン学科(2年制) ネット動画クリエイター学科(2年制) 文化教養専門課程 *マンガ・コミックイラスト学科(2年制)	
専門学校穴吹ビューティカレッジ 厚労省指定美容師養成施設	平成14年4月	衛生専門課程 *美容学科(2年制) 文化教養専門課程 *ビューティーコーディネーター学科(2年制) *トータルエステティック学科(2年制) ブライダル学科(2年制) 通信課程 美容学科(3年制) 通信理容修得者課程 美容学科(1.5年制)	
専門学校穴吹工科カレッジ 国交省指定自動車整備士一種養成施設	平成14年4月	工業専門課程 *自動車整備学科(2年制) *自動車整備学科(3年制)	
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ 厚労省指定理学療法士養成施設 厚労省指定作業療法士養成施設	平成14年4月	医療専門課程 *理学療法学科(3年制) *作業療法学科(3年制)	
専門学校穴吹ハティエ福祉カレッジ 厚労省指定 介護福祉士養成施設 保育士養成施設 製菓衛生師養成施設 社会福祉士一般・短期養成施設 精神保健福祉士一般・短期養成施設 介護福祉士実務者養成施設	平成17年4月	教育・社会福祉専門課程 *介護福祉学科(2年制) こども保育学科(2年制) 衛生専門課程 *ハティエ・ヘルパー学科(2年制) 通信課程 社会福祉学科 精神保健福祉学科 介護福祉士実務者養成施設	
専門学校穴吹動物看護カレッジ 香川県指定愛玩動物看護師養成所	平成18年4月	文化教養専門課程 *動物看護総合学科(3年制) *動物健康管理学科(2年制)	
穴吹医療大学校 厚労省指定看護師養成所 厚労省指定歯科衛生士養成所	平成19年4月	医療専門課程 *看護学科(4年制) *歯科衛生学科(3年制) 商業実務専門課程 *医療事務・トクター秘書学科(2年制) 通信課程 看護学科(2年制)	

学 校 名	開校年月	課程・学科等	摘 要
穴吹学園高等学校	令和3年4月	普通科 通信制	

(5)各学校の学生数の状況

■専門職短期大学(5月1日現在)

学 校 名	令和6年度				令和7年度			
	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数
せとうち観光専門職短期大学	40	32	200	64	40	23	160	69

■専門学校／昼間課程(5月1日現在)

学 校 名	令和6年度				令和7年度			
	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数	入学定員	入学生数	収容定員	在校生数
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	85	76	225	165	65	56	180	157
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	332	221	585	362	327	217	560	413
専門学校穴吹デザインカレッジ	115	71	250	166	115	79	250	161
専門学校穴吹ビューティカレッジ	95	109	185	207	95	86	190	185
専門学校穴吹工科カレッジ	75	70	200	107	75	71	200	149
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ	80	30	240	129	65	25	225	96
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	130	77	260	185	130	85	260	161
専門学校穴吹動物看護カレッジ	60	66	150	149	60	54	150	141
穴吹医療大学校	130	32	480	197	130	45	460	158
合 計	1,102	752	2,575	1,667	1,062	718	2,475	1,621

■専門学校／通信課程(5月1日現在)

学 校 名	令和6年度		令和7年度	
	収容定員	在校生数	収容定員	在校生数
専門学校穴吹ビューティカレッジ	105	62	105	85
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	480	255	380	211
穴吹医療大学校	600	530	600	423
合 計	1,185	847	1,085	719

■通信制高等学校

穴吹学園高等学校(5月1日現在)

年次	令和6年度	令和7年度	内、徳島学習センター
1年次	65	66	21
2年次	43	74	17
3年次	43	54	0
合 計	151	194	38

(6)収容定員充足率

毎年度5月1日現在

学 校 名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
せとうち観光専門職短期大学	20%	16%	19%	32%	43%

学 校 名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	73%	71%	68%	73%	87%
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	53%	60%	62%	62%	74%
専門学校穴吹デザインカレッジ	90%	112%	87%	66%	64%
専門学校穴吹ビューティカレッジ	96%	103%	109%	112%	97%
専門学校穴吹工科カレッジ	90%	71%	50%	54%	75%
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ	62%	61%	58%	54%	43%
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	76%	69%	75%	71%	62%
専門学校穴吹動物看護カレッジ	87%	90%	101%	99%	94%
穴吹医療大学校	69%	61%	54%	41%	34%

学 校 名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
穴吹学園高等学校	26%	35%	46%	63%	75%

(7) 役員の概要

令和7年5月26日現在

定員数(理事7名, 監事2名)

区 分	業務 執行	氏 名	選任区分(条項)	任 期	常勤 非常勤	主な現職等
理事長	○	穴吹 忠嗣	学識経験者 (第6条第1項第3号)	令和5年5月から 令和7年5月まで	常勤	平成22年5月理事長就任 学校法人穴吹学園 理事長
副理事長	○	池田 耕士	校長 (第6条第1項第1号)	令和7年2月から	常勤	令和7年2月副理事長就任 穴吹医療大学学校校長
専務理事	○	大平 康喜	評議員 (第6条第1項第2号)	令和5年5月から 令和7年5月まで	常勤	令和2年9月専務理事就任 学校法人穴吹学園 本部長
理事	○	安村 克己	学長 (第6条第1項第1号)	令和6年4月から	常勤	令和6年4月理事就任 せとうち観光専門職短期大学学長
理事	○	加藤 猛	評議員 (第6条第1項第2号)	令和5年5月から 令和7年5月まで	常勤	令和4年5月理事就任 専門学校統括副校長
理事		堀井 茂	評議員 (第6条第1項第2号)	令和5年5月から 令和7年5月まで	非常勤	平成30年5月理事就任 弁護士
理事		綾田 裕次郎	学識経験者 (第6条第1項第3号)	令和6年5月から 令和7年5月まで	非常勤	令和6年5月理事就任 ㈱百十四銀行取締役会長・高松商工会議所会頭
監事		砂原 英二	(第7条)	令和5年5月から 令和7年5月まで	非常勤	平成23年5月就任 (公財)砂原児童基金理事長
監事		勝丸 千晶	(第7条)	令和5年5月から 令和7年5月まで	非常勤	平成30年5月就任 公認会計士

上記役員は、一般財団法人職業教育・キャリア教育財団の役員賠償責任保険に加入している。

(8) 評議員の概要

令和7年5月26日現在

定員数(評議員15名)

選任区分(条項)	氏 名	任 期	主な現職等
職員 (第24条第1項第1号)	大平 康喜	R5年5月～R7年5月	(学)穴吹学園 学園本部 本部長
	加藤 猛	R5年5月～R7年5月	(学)穴吹学園 専門学校統括副校長
	谷中 義昌	R7年3月～R7年5月	(学)穴吹学園 学園本部 総務部部長
	戸倉 潤也	R6年5月～R7年5月	穴吹パティシエ福祉カレッジ／穴吹動物看護カレッジ 副校長
	原田 栄二	R5年5月～R7年5月	せとうち観光専門職短期大学 事務局局長
	西岡 功	R6年5月～R7年5月	(学)穴吹学園 事務局／法人事務局局長
卒業生 (第24条第1項第2号)	佐竹 新市	R5年5月～R7年5月	(学)龍馬学園 理事長
	中本 和彦	R5年5月～R7年5月	ウェブシステムテクノロジー株式会社 取締役副社長
	池上 真理子	R5年5月～R7年5月	(財)三宅医学研究所
	喜田 康生	R5年5月～R7年5月	あなぶきヘルスケア㈱病院・介護ナビ事業部部長
学識経験者 (第24条第1項第3号)	穴吹 忠嗣	R5年5月～R7年5月	穴吹興産㈱ 代表取締役社長
	穴吹 忠裕	R5年5月～R7年5月	医療法人ウェルネスサポート 理事
	幸田 久	R5年5月～R7年5月	税理士・元税務署 署長
	平木 享	R5年5月～R7年5月	香川県議会議員
	堀井 茂	R5年5月～R7年5月	弁護士

(9)教職員の概要 令和7年5月1日現在

(単位:人)

学 校 名	教 員		職 員		合 計	平均 年 齢
	本 務	兼 務	本 務	兼 務		
せとうち観光専門職短期大学	17	21	8	2	48	44.2歳
小計	17	21	8	2	48	44.2歳
専門学校穴吹コンピュータカレッジ	9	20	6	1	36	44.7歳
専門学校穴吹ビジネスカレッジ	19	41	11	1	72	48歳
専門学校穴吹デザインカレッジ	10	26	4	1	41	46.9歳
専門学校穴吹ビューティカレッジ	10	20	3	1	34	44歳
専門学校穴吹工科カレッジ	11	1	3	1	16	47歳
専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ	14	15	3	1	33	52.3歳
専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ	13	34	9	1	57	43.5歳
専門学校穴吹動物看護カレッジ	9	10	3	1	23	37.7歳
穴吹医療大学校	33	74	5	1	113	54.2歳
小計	128	241	47	9	425	47.7歳
穴吹学園高等学校	11	12	4	0	27	50.7歳
小計	11	12	4	0	27	50.7歳
合計	156	274	59	11	500	47.6歳

※兼務職員は校医を含む。

(1)事業の概要

令和6年度は、少子化の進行や物価上昇など学校法人を取り巻く環境が一層厳しさを増す中での運営となりました。その中で本法人は、「地域に根差した教育機関」として、地域連携活動や地元企業との産学連携の取り組みを通じ、地域社会とのつながりを強めました。また、令和7年度から施行される私立学校法の改正を見据え、ガバナンス体制の強化や内部統制の整備を進めました。学生・教職員一体となって柔軟に変化に対応し、教育の質の維持と経営の安定化を目指し、今後も地域社会とともに歩み、地域に貢献できる教育機関として活動を進めて参ります。

せとうち観光専門職短期大学では、令和6年8月に土庄町・小豆島町・サラヤエスビーエス㈱との4者による持続可能な地域観光の振興を目的とした連携協定、令和7年2月に東かがわ市との観光振興・地域振興を目的とした連携協定を締結し、産学官連携活動を通して、教育研究の充実と地域での存在感を強めております。また、令和6年8月に高松大学・高松短期大学との単位互換に関する連携協定を締結し、本学では提供していない授業科目を他大学で受講できる環境を作ることによって学生の満足向上に努めております。

専門学校部門では日本語学科を合わせて718名、通信課程を含めた全体では1,078名を迎え入れることができました。また、卒業年次生就職状況は、求職者538名の内、538名が内定(業界内定率95.9%、香川県就職率71.7%)いたしました。文部科学省による専修学校専門課程における「職業実践専門課程」について、高松9校23学科が認定・告示を受け、引き続きその内容に沿った授業を進めており、ホームページに学校評価を公開しています。また、学生やスタッフ共に、地域と共創していく取り組みを提供するプラットフォーム「せとうち未来共創プロジェクト」において様々な形での産学連携に取り組んでおります。

穴吹学園高等学校の生徒募集については、令和7年度入学生67名、生徒数194名となり、開校年度の生徒数63名から3倍以上の生徒数を達成することができました。令和6年4月に専門学校徳島穴吹カレッジの校舎内に開設した徳島学習センターは、生徒数38名となっています。今後も、専門学校をはじめグループ全体との連携により、一層の教育の充実を図るとともに、令和8年4月に開設予定の福山学習センターをはじめ、県外への展開を着実に進めていきます。

留学生については、日本語学科156名、国際系学科191名の入学生を迎え入れることができました。出身国はベトナム、フィリピンをはじめ、計20ヶ国に広がり、国際色豊かな環境で日本語教育はもとより、文化交流の促進にもつながっています。コロナ禍の影響からは脱した感があり、今後も継続的な留学生の入学が見込まれています。今まで以上に留学生の教育とサポートに努めて参ります。

グループ内には「保育園」「高等学校」「専門学校」「専門職短大」「社会人教育」「通信教育」の幅広い機能を備える学校群となり、そのような環境の中で本学園の将来のあるべき姿を目指し、中期的な観点から法人経営、学校運営の方向性と中期目標及びそれを達成する為の施策を示すため令和3年度からの5年間の中期計画における最終年度に向け、今後はこれらひとつひとつを充実させるとともに相互に連携し地域の発展に貢献できる学校を目指します。

3つのポリシー(AP/入学者の受入れ方針・CP/教育課程編成、実施の方針・DP/目指す人材像)については、各校、各学科で策定し、ホームページに公開しています。

(2)中期計画(令和3年度策定)

<学校法人>

- ・グループ内の学校群が相互に連携することで、地域社会から期待され、地域の発展に貢献できる学校を目指す。
- ・魅力ある学科編成と教育の質を高めることで他校との差別化を一層進め競争力を高めていく。
- ・将来の設備投資等に備える為には更なる財務の充実を目指す。
- ・デジタル化推進の部署を新設する。

<専門職短大部門>

- ・経営の安定化に向け、アドミッション・ポリシーに基づき入学者選抜の改善を行う。
- ・入学定員の充足に教職協同で努め、戦略的な入試・広報計画を策定し実施する。
- ・学生が有意義な社会生活を創りだし、かつ地域創生事業に従事し社会に有為な人材となりうる教育を実践する。
- ・進路選択に関わる情報の把握と支援体制の充実により、就職率100%を達成する。

<専門学校部門>

- ・3つのポリシー(AP・CP・DP)についてPDCAサイクルを確立することで質の保証を確実なものとする。
- ・「専門学校と高等学校の有機的連携プログラムの開発・実証」の趣旨にのっとり、生徒の進路選択の支援を行う。
- ・デジタル広報へ段階的に転換し費用対効果分析を継続的に行い、データに基づいた戦略を立てる。
- ・地元就職率:85%以上、業界就職率:95%以上を目指し新たなカリキュラムや就活コンテンツを導入する。

<高等学校部門>

- ・主体的・対話的で深い学びの視点からの授業により、新しい時代に求められる資質・能力を育成する。
- ・学園の総合力を活かし、専門学校と連携したコースを設ける。
- ・県内生が大半を占める週5日登校型を中心に募集を行い、開校後5年で生徒数120名を目指す。
- ・職業観・勤労観を育成し、生徒の将来の生き方の選択基準となる価値観の形成を図る。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

① 貸借対照表の状況

有形固定資産は、校地取得および新校舎建設等の設備投資を行い9億88百万円増加、除却および固定資産の減価償却費計上により1億31百万円減少し、78億53百万円となりました。その他の固定資産は、ソフトウェアの除却および長期貸付金回収により64百万円となりました。

流動資産は、現金預金が4億75百万円減少、未収入金が5百万円減少したことにより28億47百万円となり、資産の部合計は3億76百万円増加し、107億64百万円となりました。

固定負債は、借入金の計画的返済および退職給与引当金計上で84百万円減少の5億92百万円流動負債は前受金が46百万円減少、未払金が5億98百万円増加し21億4百万円となり負債の部合計は26億97百万円となりました。

基本金については、第1号基本金の適正な計上により113億30百万円となり、翌年度繰越収支差額は32億62百万円の支出超過となりました。

② 収支計算書の状況

(1) 資金収支計算書

収入の部について、前年度繰越支払資金32億百万円を除いた当年度収入は28億89百万円、主な項目は学生生徒等納付金収入24億24百万円です。寄付金1億2千万円、補助金2億12百万円と多額のご支援と補助を賜りました。

支出の部は、翌年度繰越支払資金27億25百万円を除いた当年度支出は33億65百万円で、主な内訳は人件費支出15億11百万円、教育研究費支出8億67百万円、管理経費支出4億40百万円、借入返済支出72百万円そして施設整備関係支出が10億60百万円です。

(2) 事業活動収支計算書

教育活動収支は、学生生徒等納付金24億24百万円、寄付金1億8百万円、経常費等補助金1億97百万円、教育活動収入計は28億86百万円となりました。人件費、教育研究費、管理経費等の教育活動支出30億18百万円を差し引いた結果、教育活動収支差額1億32百万円の支出超過となりました。なお、支出のうち2億6百万円は減価償却費によるものです。教育活動外収支は、3百万円の支出超過となりました。特別収支差額は29百万円の収入超過となりました。

以上により、基本金組入前当年度収支差額は1億5百万円の支出超過となりました。

学校法人会計に準拠し基本金組入額1億63百万円を組入し、当年度収支差額は2億69百万円の支出超過となりました。翌年度繰越収支差額は32億62百万円の支出超過となりました。

(2)経年比較

①貸借対照表

(単位:円)

科 目	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
固定資産	7,049,267,186	7,136,531,257	7,182,074,035	7,067,975,596	7,917,712,136
流動資産	3,067,436,648	3,024,260,300	3,138,874,509	3,320,931,372	2,847,226,537
現金預金	2,958,524,424	2,851,853,038	3,027,095,161	3,201,629,110	2,725,912,770
資産の部合計	10,116,703,834	10,160,791,557	10,320,948,544	10,388,906,968	10,764,938,673
固定負債	935,527,000	826,207,000	768,192,000	676,947,900	592,902,500
流動負債	1,807,995,443	1,663,881,698	1,589,427,853	1,538,428,899	2,104,445,495
外部負債(借入金、未払金等)	827,866,839	667,821,492	603,981,903	547,903,578	1,072,922,886
前受金	1,415,118,271	1,378,336,208	1,305,639,694	1,226,630,740	1,180,060,953
負債の部合計	2,743,522,443	2,490,088,698	2,357,619,853	2,215,376,799	2,697,347,995
基本金	10,436,903,597	10,801,103,624	11,128,755,503	11,166,400,598	11,330,053,689
繰越収支差額	△ 3,063,722,206	△ 3,130,400,765	△ 3,165,426,812	△ 2,992,870,429	△ 3,262,463,011
純資産の部合計	7,373,181,391	7,670,702,859	7,963,328,691	8,173,530,169	8,067,590,678
負債及び純資産の部合計	10,116,703,834	10,160,791,557	10,320,948,544	10,388,906,968	10,764,938,673
運用資産余裕比率(年)	0.84	0.83	0.87	0.92	0.54
流動比率	169.7%	181.8%	197.5%	215.9%	135.3%
総負債比率	27.1%	24.5%	22.8%	21.3%	25.1%
前受金保有率	209.1%	206.9%	231.8%	261.0%	231.0%
基本金比率	94.6%	95.5%	96.5%	95.6%	90.8%

②収支計算書

(1)資金収支計算書

(単位:円)

(単位:円)

科目(収入の部)	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
学生生徒等納付金収入	2,399,640,912	2,490,158,521	2,619,439,077	2,571,568,076	2,424,534,945
手数料収入	29,378,250	27,908,895	27,252,734	29,150,444	27,815,002
寄付金収入	27,540,000	34,970,000	57,300,000	139,400,000	120,000,000
補助金収入	132,453,850	236,139,550	203,119,497	207,384,507	212,338,626
資産売却収入	0	18,500,000	0	0	0
付随事業・収益事業収入	119,595,886	92,833,544	139,762,111	125,815,497	111,818,421
受取利息・配当金収入	101,547	21,007	199,069	65,946	505,482
雑収入	17,139,380	9,670,439	30,526,547	22,819,459	17,002,778
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	1,415,118,271	1,378,336,208	1,291,642,694	1,214,333,740	1,170,753,953
その他の収入	123,042,253	97,059,556	165,480,424	110,877,203	123,033,512
資金収入調整勘定	△ 1,512,199,569	△ 1,574,927,703	△ 1,460,453,394	△ 1,400,687,623	△ 1,318,211,958
前年度繰越支払資金	2,723,585,483	2,958,524,424	2,851,853,038	3,027,095,161	3,201,629,110
収入の部合計	5,475,396,263	5,769,194,441	5,926,121,797	6,047,822,410	6,091,219,871
人件費支出	1,216,658,122	1,319,712,343	1,404,615,823	1,459,482,146	1,511,494,770
教育研究経費支出	561,218,054	579,938,047	624,100,644	793,578,843	867,752,966
管理経費支出	517,103,348	553,336,490	556,275,116	470,690,763	440,350,927
借入金等利息支出	9,730,353	6,618,697	4,551,109	4,223,284	3,561,007
借入金等返済支出	116,492,000	116,392,000	79,992,000	72,992,000	72,992,000
施設関係支出	74,357,100	214,748,800	196,910,225	13,378,500	983,590,061
設備関係支出	67,283,205	49,638,961	25,952,252	47,918,867	77,171,851
資産運用支出	25,000,000	0	0	0	0
その他の支出	119,332,954	217,459,182	159,176,038	153,152,292	172,831,601
資金支出調整勘定	△ 190,303,297	△ 140,503,117	△ 152,546,571	△ 169,223,395	△ 764,438,082
翌年度繰越支払資金	2,958,524,424	2,851,853,038	3,027,095,161	3,201,629,110	2,725,912,770
支出の部合計	5,475,396,263	5,769,194,441	5,926,121,797	6,047,822,410	6,091,219,871

(2) 事業活動収支計算書

(単位:円)

科 目			令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	2,399,640,912	2,490,158,521	2,619,439,077	2,571,568,076	2,424,534,945
		手数料	29,378,250	27,908,895	27,252,734	29,150,444	27,815,002
		寄付金	27,864,000	36,684,200	57,300,000	139,400,000	108,000,000
		経常費等補助金	124,574,850	165,139,550	197,429,497	203,508,607	197,492,393
		付随事業収入	119,595,886	92,833,544	133,762,111	123,815,497	111,818,421
		雑収入	18,728,950	23,591,909	25,220,607	22,799,459	16,417,418
		教育活動収入計	2,719,782,848	2,836,316,619	3,060,404,026	3,090,242,083	2,886,078,179
	事業活動支出の部	人件費	1,276,496,122	1,301,400,343	1,421,869,823	1,441,230,046	1,500,441,370
		教育研究経費	720,393,239	748,499,595	785,024,192	951,430,918	1,049,807,285
		管理経費	524,963,876	564,477,270	564,231,697	482,174,997	460,694,036
徴収不能額等		435,700	3,371,600	7,238,000	4,546,710	7,276,600	
教育活動支出計			2,522,288,937	2,617,748,808	2,778,363,712	2,879,382,671	3,018,219,291
教育活動収支差額			197,493,911	218,567,811	282,040,314	210,859,412	△ 132,141,112
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	101,547	21,007	199,069	65,946	505,482
		その他の教育活動外収入	0	0	6,000,000	2,000,000	0
		教育活動外収入計	101,547	21,007	6,199,069	2,065,946	505,482
	支出の部	借入金等利息	9,730,353	6,618,697	4,551,109	4,223,284	3,561,007
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計	9,730,353	6,618,697	4,551,109	4,223,284	3,561,007
	教育活動外収支差額			△ 9,628,806	△ 6,597,690	1,647,960	△ 2,157,338
経常収支差額			187,865,105	211,970,121	283,688,274	208,702,074	△ 135,196,637
特別収支	収入の部	資産売却差額	0	5,702,675	0	0	0
		その他の特別収入	8,549,000	79,848,672	11,287,560	5,498,528	29,744,334
		特別収入計	8,549,000	85,551,347	11,287,560	5,498,528	29,744,334
	支出の部	資産処分差額	871,421	0	2	3,264,124	411,688
		その他の特別支出	1,557,280	0	2,350,000	735,000	75,500
		特別支出計	2,428,701	0	2,350,002	3,999,124	487,188
	特別収支差額			6,120,299	85,551,347	8,937,558	1,499,404
基本金繰入前当年度収支差額			193,985,404	297,521,468	292,625,832	210,201,478	△ 105,939,491
基本金繰入額合計			△ 242,590,010	△ 364,200,027	△ 327,651,879	△ 37,645,095	△ 163,653,091
当年度収支差額			△ 48,604,606	△ 66,678,559	△ 35,026,047	172,556,383	△ 269,592,582
前年度繰越収支差額			△ 3,015,117,600	△ 3,063,722,206	△ 3,130,400,765	△ 3,165,426,812	△ 2,992,870,429
基本金取崩額			0	0	0	0	0
翌年度繰越収支差額			△ 3,063,722,206	△ 3,130,400,765	△ 3,165,426,812	△ 2,992,870,429	△ 3,262,463,011
(参考)							
事業活動収入計			2,728,433,395	2,921,888,973	3,077,890,655	3,097,806,557	2,916,327,995
事業活動支出計			2,534,447,991	2,624,367,505	2,785,264,823	2,887,605,079	3,022,267,486
人件費比率			46.9%	45.9%	46.4%	46.6%	52.0%
教育研究経費比率			26.5%	26.4%	25.6%	30.8%	36.4%
管理経費比率			19.3%	19.9%	18.4%	15.6%	16.0%
事業活動収支差額比率			7.1%	10.2%	9.5%	6.8%	-3.6%
学生生徒等納付金比率			88.2%	87.8%	85.4%	83.2%	84.0%
経常収支差額比率			6.9%	7.5%	9.3%	6.7%	-4.7%

(3) その他

① 有価証券の状況

名称	期末残高	備考
(株)グローバルビジネス戦略研究所	3,000,000	

② 借入金の状況

名称	期末残高	利率	返済期限
(株)百十四銀行	46,000,000	0.85%	令和9年3月25日
(株)百十四銀行	66,000,000	0.85%	令和9年3月25日
(株)百十四銀行	177,006,720	1.16%	令和21年12月26日
(株)百十四銀行	26,449,280	1.16%	令和21年12月26日
合計	315,456,000		

③ 寄付金の状況

区分	金額	備考
特別寄付金 (教育活動収支/事業活動収入)	20,000,000	教育研究の質の向上の為の寄付金/穴吹興産(株)
	20,000,000	教育研究の質の向上の為の寄付金/(株)穴吹ハウジングサービス
	60,000,000	(株)穴吹カレッジサービス(受配者指定寄付金制度利用)
	7,900,000	令和6年度穴吹学園保護者会寄付金
	100,000	教育研究の質の向上の為の寄付金/谷川 啓氏
施設設備寄付金 (特別収支/事業活動収入)	12,000,000	令和6年度穴吹学園同窓会日進会寄付金
現物寄付 (特別収支/事業活動収入)	20,900	書籍
	149,980	事業用パソコン(科研費)
	1,796,861	せとうち観光専門職短期大学寄贈図書
合計	121,967,741	

④ 補助金の状況

区分	金額	備考
国庫補助金 (教育活動収支/事業活動収入)	40,208,845	企業主導型保育事業助成金/(公財)児童育成協会
	528,000	令和6年度私立大学等経常費補助金(私立高等学校等経常費補助)/文部科学省
	4,938,000	令和6事業年度授業料等減免費交付金/日本私立学校振興・共済事業団
地方公共団体補助金 (教育活動収支/事業活動収入)	9,436,900	香川県私立専修学校各種学校職業教育振興費補助金/香川県
	18,563,000	香川県看護師等養成所運営費補助金/香川県
	11,383,000	香川県私立学校経常費補助金/香川県
	500,000	香川県外国人留学生就職促進事業費補助金/香川県
	296,848	高松市結核健康診断事業費補助金/高松市
	111,637,800	香川県私立専門学校授業料等支援補助金/香川県
国庫補助金(施設設備) (特別収支/事業活動収入)	13,333,333	省エネルギー投資促進支援事業費補助金 /(一社)環境共創イニシアチブ
地方公共団体補助金(施設設備) (特別収支/事業活動収入)	1,503,000	R6年度歯科専門職養成所設備整備費補助金/香川県
	9,900	高松市使用済み紙おむつ処分費用補助金/高松市
合計	212,338,626	

⑤ 関連当事者等との取引の状況

属性	名称	資本金	事業内容	役員兼任	事実上の関係	備考
関係法人	(株)穴吹進学ゼミナール	25,000,000	進学塾	兼任2名	学生寮賃貸	
関係法人	(株)穴吹カレッジサービス	10,000,000	ソフト開発・物品販売 他	兼任2名	ソフト、物品購入	
役員および その近親者 が議決権の 過半数を有し ている会社	(株)あなぶきファシリティサービス	10,000,000	ビル清掃	-	清掃契約	
	穴吹エンタープライズ(株)	40,000,000	ホテル・旅館事業 他	-	穴吹学園ホール指定管理	
	㈱穴吹ハウジングサービス	100,000,000	不動産賃貸仲介業 他	-	校宅の賃貸	

⑥ 学校法人間財務取引

特になし